

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	Stage II または III の進行胃癌と診断され、2012 年 1 月から 2016 年 12 月までに手術と補助化学療法を受けた患者さん			
②研究課題名	胃癌術後補助化学療法施行中または早期(6 ヶ月以内)再発症例を対象とした多施設共同後ろ向き観察研究			
③実施予定期間	2019 年 1 月 ~ 2020 年 11 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	後藤 昌弘	所属	大阪医科大学 化学療法センター
⑥当院の研究代表者	氏名	安井 博史	所属	静岡県立静岡がんセンター 消化器内科
⑦使用する検体・データ	診療録			
⑧目的	<p>Stage II または III の進行胃癌に対しては、手術および手術後の抗がん剤治療が標準治療となっております。しかしながら、一定の割合で術後の抗がん剤治療中もしくは術後抗がん剤治療終了後6ヶ月以内に再発する患者さんが存在します。術後早期に再発した患者さんは早期再発症例と呼ばれています。早期再発症例は術後の抗がん剤治療と同じ薬剤の使用をしても、一般的な再発症例と比較すると効果が弱いことが報告されています。そのため、早期再発症例に対する治療は現在のところ標準化されておらず、その詳細なデータも明らかではありません。</p> <p>この研究で、Stage II または III の進行胃癌で早期に再発をきたした患者さんの次治療における抗がん剤治療の有効性や再発形式を明らかにできれば、今後の胃癌早期再発の治療に有用な情報となります。</p>			
⑨方法	Stage II または III の進行胃癌切除不能・再発胃癌と診断され早期再発した患者さんを対象として、カルテなどから臨床情報を収集し解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019 年 1 月 4 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。